

## 第13回秋田市マイタウン・バス南部線雄和地域運行協議会議事要旨

開催日時 平成29年2月19日(日) 午前10時00分～11時10分

開催場所 雄和市民サービスセンター 2階 洋室5

委員定数 16人

出席委員 10人

次 第 1 開会  
2 議事  
3 その他  
4 閉会

議 事 議事(1) 秋田市マイタウン・バス南部線雄和地域の利用状況について  
(2) 今後の事業改善について

事 務 局 ただ今から第13回秋田市マイタウン・バス南部線雄和地域運行協議会を開催する。

本日の協議会は委員16名中、委員の過半数である10名の出席をいただいていることから、秋田市マイタウン・バス南部線運行協議会設置要綱第5条第2項により会議が成立することを報告する。

開会にあたり、交通政策課長よりあいさつ申し上げます。

(課長あいさつ)

次第2の「議事」

設置要綱第4条第3項の規定により、会長が議長となる。

会 長 議事1, 2について、一括して事務局に説明を求める。

事務局	(説明)
会長	ただいまの説明に対し、質問等はあるか。
委員	運行しているバスの中で、全く利用されていない、または利用者が少ない便は分かるのか。
委員	<p>上りの最終便が、乗っても1人程度の状況である。</p> <p>雄和Aコースにおいて、小学生が毎日4～5人程度乗っていたのが、4月からのスクールバスの導入に伴い、大幅な減少に繋がった。また運送収入の減少については、コインバスの導入による影響もあり、コインバスでの利用者からの収入と秋田市からの補填を合わせても、平均運賃に満たないケースがある。例えば、片道で高額な運賃となる長い路線を、距離に関係なく100円で乗車できるコインバスで利用すると、その分赤字が増える。しかし経費は同様に要するため、欠損額が縮小できない状況となっている。</p>
委員	秋田市ではコインバスでの利用を推奨しているのに、実際にコインバスで利用すると赤字が増えることになるのか。
委員	利用者の増減無しでコインバスでの利用者の割合が増えるケースで言えば、そのとおりである。ただしこれまでバスを利用していなかった人が新たに乗ることにより、コインバスであっても純粋な利益となるため、必ずしもコインバスで利用するほど赤字が増えるというわけではない。
委員	コインバスが導入された平成23年以降、利用者は年間で1,000人程度増えている。
会長	他になにかあるか。
委員	<p>利用者を増やすため、サービス面を改善してほしい。</p> <p>四ツ小屋の利用者から伺ったところ、運転手が挨拶を返してくれなかったとのことであった。利用者としては、それに対し不安を感じるため、運転手の教育を是非お願いしたい。</p> <p>また、自分は西部線も利用する機会があるが、そちらは車内放送が</p>

入り、各停留所の案内が流れるため、安心して乗っていただける。しかし南部線は車内案内がないため、誤って乗車する方が多いことから、車内案内をお願いしたい。

安心して乗れる環境が整うことで、それが口コミで広まり利用者が増えるのではないかと思う。

委員 ご迷惑をおかけし申し訳ない。以前も同様の意見があったため、必ずアナウンスをするよう運転手に指示をしていたが、行き届いていなかったようである。挨拶も徹底するよう指示はしているが、もし挨拶が無かった場合、その都度ご指摘いただければ改善に努める。

委員 自分は以前、夕方頃にイオンモール秋田から四ツ小屋方面に帰るためにバスを利用したが、イオンモール秋田から16:54発（Aコース）と16:55発（Bコース）の2便が1分違いであるため、乗り間違えてしまった。これこそ路線が把握できるようアナウンスが欲しかった。

委員 了解した。周知を再度徹底する。

委員 フリー乗降が導入されたとき、チラシでの周知が行われたが、私の町内では、掲示板に貼り付けて周知が行われた。しかし、チラシが全体的に小さかったためか、内容が浸透していなかった。フリー乗降可能区間について表示の工夫をお願いしたい。

利用者が全体的に多い四ツ小屋地域までフリー乗降区間を拡大することは出来ないのか。

事務局 フリー乗降区間は、秋田県公安委員会との協議の上で設定したものであり、基本的な条件として、他の交通に支障が出ないような道路状況の場所や、交通量および乗降する人数が少ない場所等を選定するため、四ツ小屋地域はほとんどが除外区間となっており、拡大は困難である。

現状の区間が最大限の範囲であることをご理解いただきたい。

会長 了解した。ならば周知の工夫をお願いしたい。

最近、高齢者の免許の返納が増えているが、これに伴い利用者が増えることはないのか。

委 員	68歳以上であれば、コインバスの対象になる。
委 員	四ツ小屋で降車した場合、秋田駅方面に向かうための乗り継ぎは可能か。
事 務 局	現在のダイヤは、基本的にJRへの乗り継ぎを視野に入れて組まれている。
委 員	乗り継ぎが便利になれば、利用が増えるのではないか。
事 務 局	1台のバスを全ての公共交通機関との乗り継ぎに合わせることは困難である。片方の公共交通に時間を合わせると、別の公共交通の時間に合わなくなってしまうことをご理解いただきたい。
委 員	乗り継ぎを考えるならば、四ツ小屋ではなくイオンモールまで行っていただきたい。そこまで行くと、秋田中央交通の路線バスが市内各方面に向かうため、非常に使い勝手が良い。
会 長	ほかに質問や意見がないようなので、次第3の「その他」について、何かあるか。
事 務 局	委員の皆さまには、マイタウン・バスの利用を呼びかけるなど、地域の足を地域で守るリーダーとして、協力をお願いしたい。
事 務 局	秋田市としては、各路線において予約式の導入も視野に入れている。雄和地域は特に延長が長い路線であるため、頻繁に乗降がある区間だけ定時定路とし、利用者が少ない区間は予約があったときだけ運行する等の運行方法もある。今後乗降調査を実施し、運行形態を検討させていただきたい。
会 長	マイタウン・バスが無くなるということはあるのか。
事 務 局	そうならないためにも、秋田市としては市民の税金である負担金を出来るだけ減らしていきたいと考えている。

会 長 | 了解した。ほかに意見がなければ、進行を事務局に戻す。

事 務 局 | 第13回秋田市マイタウン・バス南部線雄和地域運行協議会を閉会  
する。

以 上